

2023年3月 治験審査委員会議事概要

日時：2023年3月9日（木）17:30～18:15

場所：日本赤十字社医療センター 講堂2・3

出席者：（委員長）今門 純久

（委員）石田 禎夫・高屋 和彦・佐々木 慎・小松 淳子・石田 耕太・滋田 泰子・角 公彦（非専門）・佐藤 麻衣子（非専門）・吉原 里佳（非専門）・佐々木 惣一（院外、非専門）・原 英喜（院外、非専門）・岡崎 廉治（院外、非専門）

欠席者：なし

※ 外部委員のWeb参加について

新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止の観点から、2023年3月治験審査委員会において、外部委員はWeb会議にて同時参加。概要は下記の通り。

各外部委員のWeb会議参加場所：

原委員… 國學院大學研究室

佐々木委員… 弁護士事務所

岡崎委員… 自宅

外部委員への審議資料の配布方法：

通常配布資料… 2月24日 郵送にて配布

追加議題資料… 3月 3日 郵送にて配布

Web会議用システム：

Zoom (<https://zoom.us/>)

1. 新規審査依頼

（1）武田薬品工業株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたModakafusp Alfa (TAK-573)の第1/2相試験

【審議】

これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき実施の妥当性について審議

【審査結果】

治験実施を「修正の上承認」

※同意説明文書及び参加同意書の修正

2. 継続審査、治験実施計画書の変更、及び新たな安全性情報の入手等による治験継続の可否の審査依頼及び逸脱に対する承認。

（1）サノフィ株式会社の依頼による慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者を対象としたitepekimabの第Ⅲ相試験

【審議】

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

治験期間が1年を超えるため治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(2) テルモ株式会社の依頼による腹膜透析療法施行中の慢性腎不全患者を対象としたTCD-58205の第Ⅲ相試験

【審議】

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(3) SARS-CoV-2 感染に起因する重症肺炎症患者を対象とした ADR-001 の第Ⅱ相臨床試験

【審議】

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(4) 好酸球性重症喘息患者を対象とした GSK3511294 をメポリズマブ又はベンラリズマブと比較評価する非劣性試験

【審議】

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(5) 住友ファーマ株式会社の依頼による双極Ⅰ型障害の抑うつエピソードの患者を対象とした SEP-4199 CR の第Ⅲ相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(6) 住友ファーマ株式会社の依頼による双極Ⅰ型障害の抑うつエピソードの患者を対象とした SEP-4199 CR の第Ⅲ相継続長期試験

【審議】

安全性情報については2-(5)と同時審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(7) イキサゾミブのロールオーバー試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(8) 造血幹細胞移植による初回治療が予定されていない未治療の多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブ, ボルテゾミブ, レナリドミド, 及びデキサメタゾン併用 (D-VRd) とボルテゾミブ, レナリドミド, 及びデキサメタゾン併用 (VRd) を比較する第3相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(9) ハイリスクのくすり型多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と積極的経過観察を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(10) サノフィ株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした SAR650984 の第Ⅲ相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(11) サノフィ株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした SAR650984 の製造販売後臨床試験

【審議】

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(12) サノフィ株式会社の依頼による第Ⅰ相試験

【審議】

安全性情報については2-(10) と同時審議

治験期間が1年を超えるため治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(13) サノフィ株式会社の依頼による高リスク群多発性骨髄腫患者を対象とした SAR650984 の第Ⅲ相試験

【審議】

安全性情報については2-(10), (12) と同時審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(14) サノフィ株式会社の依頼による再発性及び/又は難治性多発性骨髄腫患者を対象とした SAR650984 の第Ⅲ相試験

【審議】

安全性情報については2-(10), (12), (13) と同時審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(15) ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による BB2121の第3相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議
治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(16) ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるBB2121の第2相試験

【審議】

安全性情報については2-(15) と同時審議
治験に関する変更については2-(15) と同時審議
治験に関する逸脱報告に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(17) 製品規格に適合しないIDECABTAGENE VICLEUCELを被験者に投与する拡大アクセス試験 (EAP)

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議
治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(18) ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による骨髓異形成症候群日本人患者に対する ACE-536の第Ⅱ相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(19) 他の LUSPATERCEPT (ACE-536) 臨床試験への参加歴を有する被験者を対象とした長期安全性を評価する第3B 相非盲検単群継続試験

【審議】

安全性情報については2-(18) と同時審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(20) 再発及びレナリドミド難治性多発性骨髄腫患者を対象としたBCMA標的キメラ抗原受容体発現T細胞 (CAR-T) 治療薬JNJ-68284528とポマリドミド, ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (PVd) 又はダラツムマブ, ポマリドミド及びデキサメタゾン (DPd) を比較する第3相ランダム化試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議
治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

- (21) 造血幹細胞移植の適応とならない初発の多発性骨髄腫患者を対象として、ボルテゾミブ、レナリドミド及びデキサメタゾン（VRd）投与後に BCMA 標的キメラ抗原受容体発現 T 細胞（CAR-T）治療製品 Ciltacabtagene Autoleucl を投与する群と、ボルテゾミブ、レナリドミド及びデキサメタゾン（VRd）投与後にレナリドミド及びデキサメタゾン（Rd）を投与する群を比較する第3相ランダム化試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

- (22) Long-term Follow-up Study for Participants Previously Treated with Ciltacabtagene Autoleucl

ciltacabtagene autoleucl の投与を受けた患者を対象とした長期追跡調査試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

- (23) (治験国内管理人) IQVIA サービス ジャパン株式会社の依頼による再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin 単剤療法をポマリドミド及び低用量デキサメタゾン併用療法と比較検討する第 III 相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

- (24) GSK2857916の再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象とした第 I 相試験

【審議】

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

- (25) 大塚製薬の依頼による MMG49 抗原陽性の再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象とした OPC-415 の第 I / II 相試験

【審議】

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

- (26) アレクシオンファーマ合同会社の依頼による Mayo ステージ IIIb の未治療の AL アミロイドーシス患者を対象とした CAEL-101 の第 III 相試験

【審議】

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(27) アレクシオンファーマ合同会社の依頼によるMayoステージIIIaの未治療のALアミロイドーシス患者を対象としたCAEL-101の第Ⅲ相試験

【審議】

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

当センターで発生した重篤な有害事象について治験を行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(28) ファイザー株式会社の依頼によるElranatamab (PF-06863135) の第2相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(29) ファイザー株式会社の依頼によるElranatamab (PF-06863135) の第3相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(30) ファイザー株式会社の依頼による、第1/2相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(31) ファイザー株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたElranatamab (PF-06863135) の第3相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

治験に関する変更に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(32) A Phase 1 Study of JNJ-64407564, a Humanized GPRC5D x CD3 Bispecific Antibody in Japanese Subjects with Relapsed or Refractory Multiple Myeloma

再発又は難治性多発性骨髄腫を有する日本人患者を対象としたヒト化 GPRC5D×CD3 二重特異性抗体 JNJ-64407564の第1相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(33) A Phase 1/2 Study of JNJ-64007957, a Humanized BCMA x CD3 Bispecific Antibody in Japanese Patients with Relapsed or Refractory Multiple Myeloma

再発又は難治性多発性骨髄腫を有する日本人患者を対象としたヒト化 BCMA×CD3 二重特異性抗体 JNJ-64007957の第1/2相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議
治験期間が1年を超えるため治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(34) 再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象として teclistamab とダラツムマブ皮下投与製剤の併用 (Tec-Dara) とダラツムマブ皮下投与製剤, ポマリドミド及びデキサメタゾン (DPd) 又はダラツムマブ皮下投与製剤, ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (DVd) を比較する第3相ランダム化試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(35) ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるRRMM患者を対象としたCC-220の第3相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

(36) PRAヘルスサイエンス株式会社の依頼によるMayoステージIVのALアミロイドーシス患者を対象としたbirtamimabの第3相試験

【審議】

依頼者より報告された安全性情報に基づき治験を継続して行うことの妥当性について審議

【審査結果】

治験実施継続を「承認」

3. 製造販売後調査審査依頼

○ なし

4. 製造販売後調査実施計画変更による調査継続の可否

- (1) リュープリンSR注射用キット11.25mg (No.529) 特定使用成績調査：分担医師変更・契約内容変更
○リュープロレリン酢酸塩

対象疾患：球脊髄性筋委縮症

※ 2023年1月31日の迅速審査で承認されたことを報告とする。

5. 直接閲覧を伴うモニタリング・監査結果の報告 (実施報告)

(1) Ixazomib (No224)

治験依頼者：武田薬品工業株式会社

治験責任医師：血液内科・塚田 信弘

(2) SAR650984 (No248)

治験依頼者：サノフィ株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(3) ABT-199 (ベネトクラクス) (No256)

治験依頼者：アッヴィ合同会社

治験責任医師：血液内科・塚田 信弘

(4) ONO-4538 (No259)

治験依頼者：小野薬品工業株式会社

治験責任医師：呼吸器内科・出雲 雄大

(5) bb2121 (No262)

治験依頼者：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(6) BB2121 (No264)

治験依頼者：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(7) ACE-536 (No265)

治験依頼者：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

治験責任医師：血液内科・鈴木 憲史

(8) bb2121 (No267)

治験依頼者：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(9) CAEL-101 (No277)

治験依頼者：アレクシオンファーマ合同会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(10) CAEL-101 (No278)

治験依頼者：アレクシオンファーマ合同会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(11) PF-06863135 (No279)

治験依頼者：ファイザー株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(12) GSK2857916 (No280)

治験依頼者：グラクソ・スミスクライン株式会社

治験責任医師：血液内科・塚田 信弘

(13) JNJ-64007957 (No284)

治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(14) JNJ-64407564 (No.286)

治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(15) ADR-001 (No.289)

治験依頼者：ロート製薬株式会社

治験責任医師：呼吸器内科・出雲 雄大

(16) Elranatamab (PF-06863135) (No.290)

治験依頼者：ファイザー株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(17) Elranatamab (PF-06863135) (No.294)

治験依頼者：ファイザー株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(18) GSK3511294 (No.297)

治験依頼者：IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社

治験責任医師：呼吸器内科・出雲 雄大

(19) Danicopan (ALXN2040) (No.298)

治験依頼者：アレクシオンファーマ合同会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(20) PF-06863135 (No.300)

治験依頼者：ファイザー株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(21) PF-06863135 (No.303)

治験依頼者：ファイザー株式会社

治験責任医師：血液内科・石田 禎夫

(指摘事項)

○ なし

6. 治験終了・治験中止

○ なし

7. 製造販売後調査終了報告

(1) テクフィデラカプセル (No.524) 使用成績調査

○フマル酸ジメチル

対象疾患：多発性硬化症